

## 日本女性初の医学博士・宇良田唯の胸像を建立 熊大薬学部

熊本日日新聞 | 2021年08月07日 09:55

日本人女性で初の西洋医学の博士学位を取得し、医療の発展に尽力した天草市牛深町出身の宇良田唯〔うらただ〕（1873～1936）の胸像除幕式が6日、熊本市中央区の熊本大薬学部であった。

唯は、同学部の前身である熊本薬学校を卒業後に医師を志し、25歳で医術開業試験に合格。留学先のドイツで日本人女性初の医学博士学位を取得した。牛深や東京、中国・天津で眼科や内科、産婦人科の医師として活躍した。

胸像はブロンズ製（高さ約61センチ）で、台座を含めると高さ約2メートル。唯が帽子をかぶり、穏やかな表情を浮かべている。同学部同窓会と唯の遠縁に当たる宇良田心〔まこと〕さん（53）の寄付で制作した。

除幕式には大学関係者ら13人が出席。小川久雄学長ら6人が除幕した。親族代表で出席した宇良田さんは「写真で見た若い頃の唯がよみがえったよう。学生たちの希望になってくれたらうれしい」と喜んだ。

唯の生涯はテレビ熊本がドラマ化し、今年1月放送された。（枝村美咲）



熊本大薬学部で大学関係者ら13人が出席してあった宇良田唯の胸像除幕式＝熊本市中央区



熊本大薬学部同窓会と宇良田心さんの寄付で制作された宇良田唯の胸像

熊本市が「医療非常事態宣言」発令 新型コロナで3回目

熊本日日新聞

父親が分娩中に医師の手を見ていると信じられない事に気づきました…

AD（「ティップアンドトリック」）

エアフォースワンのメラニア夫人のベッドルーム

AD（Carnovels）

「キングダム」インタビュー詳細 女性武将が活躍「史記に男とは書いてない」王騎將軍はなぜ中性的？ 田有…

熊本日日新聞

Recommended by

熊本のニュース記事一覧